

保健医療学部が海外研修（アメリカ・ロマリンド大学）に行ってきました！

2014 年 9 月 15 日～24 日の 10 日間、アメリカ・カリフォルニア州にあるロマリンド大学の教育施設および大学病院で海外研修を行いました。

医療技術学科（臨床工学専攻・臨床検査学専攻）と診療放射線学科の学生が対象の海外研修です。臨床工学専攻と臨床検査学専攻では選択科目の一つとなっています。

大学では臨床工学技士や臨床検査技師、診療放射線技師の教育施設を見学しました。また、実践的な実習を行うことができる大規模なメディカルシミュレーションセンターでの研修も行いました。



臨床検査の実習室にて Roath 先生に説明を受ける

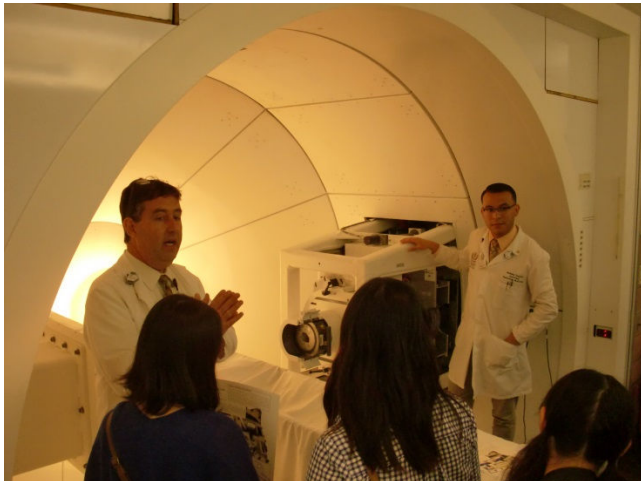


講義風景



体外循環など様々な手術・処置の実習ができるメディカルシミュレーションセンター

大学病院では、世界でも最大規模の陽子線治療施設や診療放射線科、集中治療室、臨床検査室などの見学を通して、実際の医療職の業務を学ぶことができました。



プロトンセンターで陽子線治療についての説明



大学病院内の放射線施設



大学病院内の臨床検査室

研修期間中は各自が温かいホストファミリー宅でホームステイし、アメリカ人の普段のライフスタイルを体験しました。

また、ホストファミリーとの生活や現地学生との交流、観光を通して実践の英会話や異文化について学ぶ絶好の機会となりました。



ホームステイ先で現地学生を交えプールサイド・パーティー





伝統の Jack-o'-lantern 作りを教えてもらう



ドジャースタジアムにて



Balboa beach にて

帰国時には「帰りたくな〜い！」の声が上がり、ホストファミリーや現地コーディネーターとの涙のお別れとなりました。



帰国時、現地コーディネーターにプレゼントを渡しお別れ

今後も海外研修に多くの学生が参加し、国際感覚が備わった人間性豊かな医療人になってくれることを期待しています。